

士一が第一題目である此際、  
 三番の間に多  
 三番の間に多  
 三番の間に多

# 製鐵所職工 一齊に就業す

**不徹底ながら運動中止**  
 二十八日午前六時、製鐵所職工の要求する條件を滿して就業に就  
 したるが其の條件は、廿九日午後二時である事は既記の如くである  
 而して二十九日午後二時半友愛會本部に報告があつて、三月  
 二日午前六時より一齊に就業を許  
 可したり但し休業中給料支給に就  
 ては協議中に就き近日中に發表す  
 る由友愛會本部にては各職部正年より友愛會本部に於て  
 同條件を待たざる能はば直に市内各所まで出て長官に訴  
 へて表示するが不安に感ぜられたりし市民を組織し等も解く懸  
 念を感したる如くなれど未だ全部の解決を見ぞ  
 れば快く就業には至らなからしめざるに交  
 するに於ては先づ運動中止

# 白仁長官等 進退伺提出

**國家に對し申譯が無い**  
 前回の政變に依り、世間非難の動にて一萬噸位は  
 前後二回の窓損に、概の利益を三十噸と見て三十萬圓と  
 於ける製鐵所の損、概の利益を三十噸と見て三十萬圓と  
 害高は一ヶ月の製、されたる直接間接の損  
 産高二萬五千噸、害高を合算すれば、  
 位を見て一回の騒、百萬圓以上になるであ

**鎮定を機会に愈々  
私の激送、何を出したのであ**  
 るを幸笑した因に中川大長も長官  
 兩邊進退、何を出したのであ

**檢束者  
九十五名**  
 警官隊供に活動開始  
 警部所管警備隊は、二月廿六時一  
 際入門を許し警備の開始して表  
 際付と押したるもの、如きも警  
 隊付と共、再び不穏状態を繰り返

# 農民大明神

危険

三の時  
 一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百

時間の短縮に依り、世間非難の動にて一萬噸位は  
 前後二回の窓損に、概の利益を三十噸と見て三十萬圓と  
 於ける製鐵所の損、概の利益を三十噸と見て三十萬圓と  
 害高は一ヶ月の製、されたる直接間接の損  
 産高二萬五千噸、害高を合算すれば、  
 位を見て一回の騒、百萬圓以上になるであ